

CONTENTS

◇会長年頭あいさつ

◇知事年頭所感

◇第60回商工会全国大会

◇千葉県中小企業再建支援金

◇商工会役員研修会

◇“働き方改革”同一労働同一賃金

◇赤い羽根共同募金

◇令和2年秋の叙勲「旭日小綬章」受賞

◇令和2年文化の日「千葉県功労者表彰」受賞

◇千葉のちから中小企業表彰に2企業・2従業員

◇ニッポン全国物産展2020開催



会長年頭あいさつ

一日も早い新型コロナウイルスの終息と

中小企業・小規模事業者の生産力・経営力向上に向けた支援強化を



明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、穏やかな新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

ご存知の通り、昨年の初め

から新型コロナウイルスの流行が発端となり、これまで経験したことのない日常となりました。一昨年9月に千葉県を直撃した台風15号、続いての19号や大雨被害により、県内の商工会地区では大規模な自然災害に見舞われました。復興まなまらぬまま新型コロナウイルスの発生が重なり、活動の自粛による需要の急激な落ち込みは、会員事業所の事業活動の存続にも甚大な影響を与えております。

皆様の支援に向け、国や県では様々な補助金等、中小企業向けの手厚い支援を実施されております。これらの支援策が会員の皆様に十分行き渡り、1日も早く元通りの事業活動や生活を取り戻せるよう、商工会の全組織をあげて引き続き支援を行ってまいります。

さて、我が国経済は、新型コロナウイルスの影響もあり、インバウンド需要がほぼゼ

ロと低迷しております。個人消費は政府や自治体が経済活動の再開に舵をきるなか、家計が消費活動を積極化させる兆しが出てきており、再び緩やかな回復軌道に復帰する見込みであります。

また、地域における人手不足はより一層深刻さを増しており、中小企業・小規模事業者の将来を担う人材の確保や育成、職場への定着をはじめ、最低賃金の引き上げ等による人件費の増加、働き方改革への対応、生産性向上の実現に向けた取り組みなど、中小企業・小規模事業者を取り巻く課題は山積しています。加えて、世界的なコロナ禍での消費減少と需要の低迷、アメリカ大統領選に伴う混乱等、先行きが不透明な状況となっています。

こうしたなか、県連合会では新たな「経営発達支援計画」の認定と着実な実行に向けた支援を継続し、県内全ての商工会に月一回、中小企業診断士等の専門家を配置する「商売繁盛窓口」を継続開設、会員事業所の専門的な課題解決に対して専門家を派遣するエキスパートバンク事業の実施等、事業者に寄り添った支援を行っております。

さらに昨年12月には、商工3団体にて森田健作千葉県知事や千葉県選出の国会議員等に対し、「新型コロナウイルス感染症対策の迅速・確実な実施」や「自然災害による被災者の復旧・復興と大規模災害への万全な対策」、「県内中小企業・小規模事業者の支援」、「コロナ禍における東京2020オリンピック・パリリ

ンピック大会を成功に収め、その開催効果を地域の活性化及び本県におけるレガシーにつなげるための取組みの展開」など、小規模事業者への実践的支援等を要望するなど、商工会地域の小規模事業者の経営力強化と生産性向上を通じての地域経済活性化への努力をして参りました。

県連合会と県内40商工会は、地域唯一の総合経済団体として強固な地域経済を築き上げるため、関係機関と連携しながら、地域や小規模事業者の期待に応えることができるよう全力で取り組んでまいりますので、皆様の一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が商工会員の皆様並びに関係各位にとりまして大きく飛躍する年となり、明るい一年となりますよう心よりご祈念申し上げます。

令和3年 元旦



謹賀新年

会長 和泉 善久 南房総市内房
副会長 富澤 昇 野田市関宿
寒郡 茂樹 富里市
秦 重悦 一宮町
高橋 正剛 神崎町
専務理事 鈴木 勝 県連合会
理事 石澤 宏之 柏市沼南

理事 池田 和彦 栄町
藤崎 幸雄 成田市東
中橋 一夫 長南町
久我 一雄 大網白里市
鶴野 航三 匝瑳市
小関 敏男 旭市
出口 幸弘 いすみ市

理事 川名 浩司 南房総市朝夷
米倉 英希 県青年部連合会
神崎 清美 県女性部連合会
監事 小関 俊夫 山武市
藤野 一夫 富津市
事務局 職員一同



千葉県知事 年頭所感



謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

千葉県商工会連合会並びに各商工会、会員の皆様におかれましては、日頃から本県経済の活性化や地域振興に御理解、御協力をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

また、新型コロナウイルスの感染防止に当たっては、県民・事業者の皆様や、医療等に従事される皆様の御理解・御協力に心から感謝申し上げます。

県では、引き続き、必要な医療提供体制の確保に努めるとともに、県内産業の

回復に向けた取組等を推進する「ちばと一緒に！」キャンペーンを通して、様々な事業を実施し、感染拡大防止の徹底と、社会経済活動との両立に向け、力を尽くしてまいります。

令和元年房総半島台風等の災害以降、県では、住宅や農業用施設等の復旧支援、事業者の経営再建支援、長期停電対策等に取り組んできたところです。

引き続き、防災対策の充実を図り、「災害に強い千葉県づくり」を推進してまいります。

さて、今夏には東京2020大会が開催されます。

県内では、8競技が実施されるほか、聖火リレーも各地域を巡ります。

県民の皆様とともに、その感動を共有できるよう、安全・安心な大会の実現に向け、準備を進めてまいります。

社会基盤の整備では、成田空港において、第3滑走路の新設等の更なる機能強化が進められており、県としても、引き続き、地域と空港の発展が好循環する地域づくりの実現を目指してまいります。

また、首都圏中央連絡自動車道の令和6年度的全線開通、北千葉道路の市川・船橋間の新規事業化に取り組むとともに、新たな湾岸道路や千葉北西連絡道路につ

いては、計画の早期具体化に向け積極的に取り組んでまいります。

県内の経済情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況にあります。

県では、引き続き、中小企業の資金繰りや雇用の維持・確保に向けた支援を行うとともに、大きく落ち込んだ観光需要を回復するため、観光プロモーションに取り組んでまいります。

農林水産物の消費拡大については、引き続き、インターネット販売の拡大等を継続してまいります。

現在は、新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況にありますが、この難局を乗り越え、明るく元氣な未来の実現に向けて、引き続き、全力で取り組んでまいります。

「ちばと一緒に！」の合言葉の下、皆さん、チーム千葉で頑張ってください。

結びに、千葉県商工会連合会並びに各商工会のますますの御発展と、会員の皆様の御活躍をお祈り申し上げまして、年頭のあいさつといたします。

全国100万会員の英知と総力を結集し、 中小・小規模事業者が直面している課題の解決を決意表明 ～第60回商工会全国大会～



60回を迎えた「商工会全国大会」が、去る11月18日、東京国際フォーラムにおいて商工会関係者500名が出席して開催されました。

本大会は、青年部・女性部を含めた全国100万会員の英知と総力を結集し、中小・小規模事業者が直面している課題の解決に向けた決意表明を目的に行われました。

大会では、菅義偉内閣総理大臣、梶山弘志経済産業大臣をはじめとする来賓祝辞のほか、地域唯一の総合経済団体として組織力をより一層強化するとともに、組織一丸となってこの困難を乗り越え、全国の中小・小規模事業者が希望を持って成長・発展を目指すことができるよう、各種事業を積極的に推進していく「コロナ禍克服のための中小・小規模事業者支援策の大幅な拡充」「小規模事業者を伴走型で支援する体制の強化」「災害からの早期復旧・復興支援の拡充とリスクマネジメント支援の強化」「販路開拓支援の拡充と多業種連携の推進」「中小・小規模事業者の活力向上を目指した金融・税制等の事業環境整備」「地域を支え、共に歩む唯一の経済団体としての商工会の組織力強化」の6項目が決議されました。

また、併せて経営改善普及事業及び組織運営の実績が特に優良な商工会等の表彰も行われ、本県の受賞者等は別掲の通りとなりました。

経済産業大臣表彰（敬称略）

【役員功労者】

白子町商工会	副会長	向 光男
白子町商工会	理事	岡澤 正義
白子町商工会	理事	大多和市郎
白子町商工会	監事	宗島 慶明

【優良青年部】

鎌ヶ谷市商工会青年部

【優良女性部】

栄町商工会女性部

【女性部功労者】

長柄町商工会女性部 部長 神崎 清美

中小企業庁長官表彰（敬称略）

【役員功労者】

陸沢町商工会	理事	田中 正美
白子町商工会	副会長	森川 祐芳
袖ヶ浦市商工会	理事	赤芝 悦朗
袖ヶ浦市商工会	理事	粕谷 要

【優良青年部】

大網白里市商工会青年部

【優良常勤役員】

袖ヶ浦市商工会	事務局長	立川 久雄
白子町商工会	経営指導員	渡辺 忠義

全国商工会連合会会長表彰

【優良商工会】

鴨川市商工会
南房総市内房商工会

【役員功労者】

印西市商工会	理事	山田 均
成田市東商工会	理事	加藤 智明
長南町商工会	理事	東條由美子
山武市商工会	副会長	大高 衛
旭市商工会	理事	向後 充

旭市商工会	理事	高野 幸夫
旭市商工会	理事	林 利夫
多古町商工会	監事	宇井 一夫
勝浦市商工会	理事	紫関多喜子
鴨川市商工会	理事	花戸 祥浩
南房総市内房商工会	監事	松坂 勝彦

【優良青年部】

大多喜町商工会青年部
いすみ市商工会青年部

【優良女性部】

四街道市商工会女性部

【青年部功労者】

野田市関宿商工会青年部	副会長	内山 厚子
山武市商工会青年部	副会長	中嶋 貴大
多古町商工会青年部	副会長	山崎信太郎

【女性部功労者】

我孫子市商工会女性部	副会長	玉田千代子
陸沢町商工会女性部	監事	中村やす子

【優良常勤職員表彰】

鴨川市商工会	事務局長	栖原 文子
鴨川市商工会	補助員	池田 恵
一宮町商工会	経営指導員	中村 康子
勝浦市商工会	補助員	田中 晴美

事業推進優良商工会等表彰

【商工会法施行60周年特別枠部門】

山武市商工会
南房総市内房商工会

被表彰者の所属及び役職は通常総（代）会当日の期日または令和2年3月31日現在で表記



千葉県中小企業再建支援金

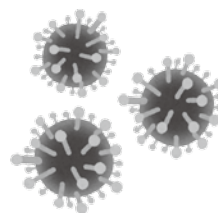
新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい経営状況にある中小企業等を支援する給付金です。
受付期限が令和3年1月31日となっており申請していない対象事業者の皆様は早急の対応をお願いいたします。

支給要件や支給額等、詳細につきましては下記の専用ポータルサイトをご覧ください。

《専用ポータルサイト》 <https://www.chiba-shienkin.com/>

千葉県中小企業再建支援金相談センター

【電話】 0570-04-4894 【受付時間】 午前9時から午後5時まで(土・日・祝日除く)



千葉県商工会役員研修会が開催されました

新型コロナウイルス感染症拡大防止策（研修前の検温、研修中のマスクの着用、入退室の際の手消毒の徹底、ソーシャルディスタンスの確保）を講じて、研修会が開催されました。

開講にあたり、和泉会長からはコロナにより非常に厳しい経営環境が続きます、先行き不透明な経済情勢であります、今後は商工会による伴走支援がさらに重要となるため、商工会の役員の皆様においてもより一層の会員支援をお願いしたいとの挨拶がありました。



和泉県連会長

続いて、4月から本会に着任された鈴木専務理事の紹介と挨拶の後、研修会が開始されました。

研修会は、地域活性化等を目的に、行政ポイントや商工会等のポイントカード事業の成功事例について日本（にっぽん）カード株式会社 東京支社 営業第一部 宮坂健治様、鷺田剛様よりご講演いただきました。

講演はわかりやすいと好評で、出席者は、熱心に聴講していました。



日本カード株式会社 宮坂健治氏

中小企業への“働き方改革／同一労働同一賃金”の法適用は2021年4月!!

通常の労働者（無期雇用フルタイム労働者）と非正規雇用労働者（パートタイム労働者・有期雇用労働者）との不合理な待遇差を禁止する「パートタイム・有期雇用労働法」の中小企業への適用が2021年（令和3年）4月1日に迫っています。

事業主に求められることは

- ① 同じ企業で働く正社員（無期フルタイム労働者を含む）と短時間労働者・有期雇用労働者との間で、基本給や賞与、手当、福利厚生などあらゆる待遇について不合理な差を設けることが禁止されます。不合理な待遇差であれば解消しなければならず、制度の見直しや人件費の捻出が必要になる場合もあります。
- ② 事業主は、短時間労働者・有期雇用労働者から、正社員との待遇の違いやその理由などについて説明を求められた場合は、説明をしなければなりません。その際、単に「パートだから」「将来の役割期待が異なるため」という主観的・抽象的理由では、待遇の違いについての説明にはなりません。

各事業主におかれては、いかなる待遇差が不合理であり、いかなる待遇差は不合理なものでないかを示した「同一労働同一賃金ガイドライン」(※)などを参考に、雇用形態に関わらない公正な待遇の確保に向けた取組をお願いします。

※ガイドラインは厚生労働省ホームページ内「同一労働同一賃金特集ページ」でご覧いただけます。

問い合わせ先：千葉労働局 雇用環境・均等室（電話：043-221-2307）

令和2年度
第74回

赤い羽根共同募金

令和2年10月1日～令和3年3月31日

- ・共同募金へのご寄付は「全額損金」扱いとなり法人税の優遇措置が適用されます。
- ・貴社の在庫品を社会貢献に役立てるとともに、相応金額を全額損金とすることができます。
- ・多額のご寄付にご協力いただいた企業さまには国や県等の褒章制度があります。



コロナで収入に影響があった世帯へのフードパントリー（お弁当の無償配布）



赤い羽根共同募金は高齢者、障がい者、子どもへの支援等、地域の福祉活動に使われるほか、新型コロナ対策支援や県内の災害支援にも役立てられます。

募金 受入口座	銀行名	支店名	口座番号
赤い羽根共同募金	千葉銀行	本店営業部	普通 1177889



売上の一部が赤い羽根募金となる自販機の設置で社会貢献

社会福祉法人 千葉県共同募金会

千葉市中央区千葉港4-3 県社会福祉センター2F
TEL：043-245-1721 <https://www.akaihane-chiba.jp/>

旭日小綬章を受章 （令和2年 秋の叙勲）



令和2年秋の叙勲において、中小企業振興に多大なる寄与をしたとして和泉善久県連合会長が旭日小綬章の榮に浴されました。和泉会長は昭和55年旧富浦町商工会（現南房総市内房商工会）理事就任、昭和61年に副会長に就任、平成12年から現在まで商工会長として20年間に亘り商工会運営を主導しております。

また、平成28年より県連合会長として地域経済の振興発展へ向けたさまざまな事業に取り組みとともに地域の要職を歴任され、中小企業・小規模事業者の振興及び地域経済活性化に尽力されました。

平成30年5月、会長に再任され、仕事の効率化のためには良好な職場環境が必須であり同時に経費削減も図るとの考えから、県商工会連合会事務所移転を指示し、同年6月に現在地に移転させるなど、強いリーダーシップで商工会連合会をリードされました。前述の他、様々な功績が認められての受章となりました。



「令和2年 文化の日千葉県功労者表彰 商工労政功労者に 久我一雄氏」

千葉県の発展に多大なる貢献をされた方々を表彰する「文化の日千葉県功労者表彰」に大網白里市商工会 久我一雄会長が商工労政功労者として受賞されました。

久我氏は平成元年に旧大網白里町商工会理事に就任し、平成15年から副会長に就任、平成24年には同商工会長に就任し、商工会の運営に努力してきた功績は大きく、地域経済の発展に尽力されました。

平成25年4月から、市内の豊かな農水産資源を活用し、市内農水産業者と商工業者、食生活を研究している地域住民の方や地元県立大網高校との連携で、当市らしさが存分に活かされた「ふるさとグルメ」の開発、商品化、販路開拓、また地域への普及活動を実施し、域内農商工や観光の振興、地域ブランドの確立に努められました。

平成29年5月には、千葉県商工会連合会理事に就任。総務委員として、県連合会の重要な事業である経営発達支援事業の県下商工会への展開について推進を図る他、連合会及び県内各商工会の財政基盤の強化を目的に、会費の見直しや「会員福祉共済チャレンジ商工会」事業による共済の推進など自主財源確保策について議論を重ね真摯に取り組んでいるところであり、



左：大網白里市商工会 久我一雄会長
右：大網白里市 金坂昌典市長

地域経済の発展に貢献した県内の中小企業・小規模企業を表彰

～令和2年度 千葉のちから「中小企業・小規模企業表彰」～



知事に謝辞を述べる
平野吉秋さん

受賞企業、従業員の皆様には、今後も更なる地域経済発展への貢献が期待されます。

県連合会推薦による受賞者

【中小企業・小規模企業表彰】

株式会社森田商店 代表取締役 森田 修仁（富里市商工会・農業資材販売業）
有限会社桜井管商店 代表取締役 櫻井 規喜（栄町商工会・管工事業）

【従業員表彰】

平野 吉秋（芝山町商工会・南建設株式会社）
宮本 洋子（富津市商工会・富津総合サービス株式会社）



上段右から2番目：櫻井さん 上段右から3番目：森田さん
下段右から1番目：宮本さん 下段右から2番目：平野さん

個人が表彰されました。

本表彰は、2006年から毎年実施されており、事業を拡大して県内の産業を発展させると共に地域の雇用を創出している企業や、地域商店の活性化と認知度向上に取り組んだ商店街、中小企業に30年以上勤務して優秀な成績を収めた従業員等が表彰の対象となっています。表彰式では、「中小・小規模企業の皆様が千葉県、そして日本の経済を支えています。千葉県の宝です。」との言葉と共に、森田健作知事が各受賞者に表彰状を授与されました。

また、県内の従業員表彰者を代表し、芝山町商工会員「南建設株式会社」の平野吉秋さんが知事に「これからは、ここ千葉県が皆にとって住みやすく、コロナに負けない笑顔あふれる地域になるよう邁進してまいります。」と謝辞を伝えますと、来場者から大きな拍手が起こっていました。

受賞企業、従業員の皆様には、今後も更なる地域経済発展への貢献が期待されます。



出展事業者等 ※順不同

	事業者名	商工会名
1	割烹 金田屋	栄町
2	株式会社斎武商店	鴨川市
3	古民家の味 寅治郎本舗	成田市東
4	みなとや落花生店	匝瑳市

ニッポン全国物産展 2020開催

新しい物産展の在り方を提案！
創意工夫で約150社が出展！

全国的なコロナ禍の中、例年より開催期間を短縮して令和2年11月21日（土）～22日（日）の2日間、池袋サンシャインシティ展示ホールA・Bにおいて「ニッポン全国物産展2020」が開催されました。この物産展は、全国から地域資源や伝統技術を活かした新しい商品づくりなど各地域の特色を活かした産品を集め、消費者や流通業者などに対して幅広く紹介し、小規模事業者等の新たな市場開拓等を支援及び地域経済の活性化を図る目的で行われています。

今回は新しい生活様式を見据えた物産展の在り方を模索し、マスク着用や手消毒の徹底、QRコードを用いた入出場管理が行われるなど出展者、来場者双方の安全・安心が確保された中での開催となりました。

会期中は、穏やかな秋晴れに恵まれ、県内の4事業者が参加。各地で様々なイベントが中止される中、出展者からは「対面での販売機会は貴重で助かる」「ネット通販と違い消費者の反応が直に伝わる催し物は励みになる」「地元でのイベントでも参考になる」など好意的な意見が多く寄せられ成功裏に終了しました。